

2021年度 自己評価報告書

学校法人 澤田学園
松江総合医療専門学校

評価基準表

4	適切である
3	ほぼ適切である
2	やや不適切である
1	不適切である

評価項目の達成及び取組状況

1. 教育理念・目標

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
学校の教育理念・教育目的・育成人材像は定められているか	4	<p>教育理念、教育目標等は、学内での掲示や学生便覧への記載により、教職員の意識づけ及び学生、保護者への周知ができていていると考える。</p> <p>教職員は理念、教育目標を念頭に置き、運営や教育にあたっている。</p> <p>【教育理念】 本校は、地域の保健・医療・福祉施設などにおいて、人々の健康の担い手として活躍できる質の高い医療従事者を育成することを目指します。</p> <p>【スローガン】 －信頼を育む、技術を磨く－</p> <p>本校は、医療従事者に不可欠な思いやりの心を養い、医療技術を習得するための学校として存在することを目標に掲げます。</p>
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	<p>今後ますます少子高齢化がすすむであろう現状を踏まえ、地域との連携を密に図りながら、学校としていかに地域貢献できるか検討を重ねている。</p> <p>松江市と連携し、大野地区とのかかわり（なごやかよりあい事業等）、地域包括ケアへの協力、介護人材育成への参画など積極的に行う。</p> <p>それらが学生教育にもつながっていると考える。</p> <p>（学食一般開放、一般のデイサービス）</p>
学校の教育理念・教育目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	<p>教育理念・教育目標等は学生便覧に記載されており、保護者にも配布している。また、入学時オリエンテーションでは、教育理念・教育目標・育成人材像・教育の特色等について説明をしている。</p>
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等の対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	<p>各学科とも業界との交流は積極的に行われているため、現状に則した専門職の状況や業界のニーズは把握できていると考える。そのうえで業界の現状やニーズに対応できる人材育成をするために、主体性を育てることに重きを置いて教育に当たっている。</p>

2. 学校運営

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	地域医療に貢献できる医療従事者を輩出するために医療機関等と連携しながら実践的な教育をめざすための運営方針が策定されており、年度初めに行う全教職員を対象とした合同研修にて共有を図っている。
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	運営方針に沿った事業計画が策定されており、年度初めに行う全教職員を対象とした合同研修にて共有を図っている。
運営組織や意思決定機関(会議や委員会等)は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	4	運営組織や意思決定機関として理事会、運営会議を設置。また、分担し委員会を設置しており、定期的に開催している。
人事、給与に関する規程等は整備されているか	4	就業規則に定められている。
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3	コンプライアンス体制の整備で来ていると考える。リスク発生時にも迅速に対応できていると考える。
学校運営組織に外部人材が理事等として参画しているか	4	外部人材が理事参画している。
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3	学校ホームページで情報公開している。
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、リモート講義や会議に対応するためのハード面も整え、学生は 2021 年度入学生からデジタル教科書を導入している。教職員もそれらの扱いを習熟し、効率的に業務を行っている。また、学生の iPad へ講義資料をデータ配布することで、資料の印刷が大幅に減り、時間・手間・コストの削減といった効率化を図ることができたと考える。

3. 教育活動

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	教育理念に沿った教育課程の編成・実施は各学科行っている。
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間は学生便覧で明確化されている。
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	指定規則に基づき学科等のカリキュラムは学生が学びやすいように体系的に編成されている。
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが計画・実施され、シラバス等にも明示されているか	3	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育が行われている。指定規則の変更に合わせて検討が必要
職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	学校関係者評価委員会、有識者懇談会を定期的に開催し、外部の方からの客観的な意見を取り入れている。 日頃から外部講師や実習施設の方々と連携をとりよりよい教育活動を目指している。また、外部講師や実習施設の方々から意見をいただく場を設けている。(講師会議、実習指導者会議等)
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確であり、GPA等の客観的指標が取り入れられているか	4	学則にて成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確にされており、情報公開している。
人材育成目標の達成に向けた授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3	指定規則に定められた資格要件の教員の確保はできている。
実務経験のある教員を一定数確保しているか	4	指定規則要件に定められた実務経験のある教員を確保している。
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務を含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	実際に経験した分野の教員が教授している。また必要に応じて外部講師を依頼している。
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3	各業界の研修会には積極的な参加を推奨している。
教職員の能力開発のための研修等が行われているか(教員の臨床研修を含む)	3	外部での研修等に積極的に参加することを推奨している。学内研修も行っているがさらに充実させていく。

4. 学修成果

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
就職率の向上が図られているか	4	求人票を各学科に設置し学生が閲覧しやすい工夫をしている。就職セミナーを開いたり、就職相談、面接・履歴書指導等を行ったりしている。また、地元就職が多く、定住化にもつながっている。
資格取得率の向上が図られているか	3	1学年より国家試験対策に取り組んでいる。国家資格取得に向け、対策セミナー、特別講義、模擬試験、個別指導を行っている。 放課後は国家試験対策のために自習室を開放している。
退学率の低減が図られているか	3	学生面談、個別指導を強化し、退学率の低減に取り組んでいる。
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	各学科学友会を有し、卒業生とも繋がりを持っているため、活躍はほぼ把握できている。在校生についてもボランティア活動等、学外活動も把握するようにしている。
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	学友会、実習施設等で、卒業生とのかかわる機会に把握しており、教育活動の改善に活用している。県士会とのかかわりを在学時よりもつようにしている。

5. 学生支援

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	各学科で求人票を設置し学生が閲覧しやすい工夫をしている。就職セミナーを開いたり、就職相談、面接・履歴書指導等を行ったりしている。
学生相談に関する体制は整備されているか	4	各学科で学生がいつでも相談できる体制を整備している。また、教員、職員が学生の変化を察知し声掛け、相談に乗る。
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	学校独自の奨学金を充実させている。全学生を対象に奨学金説明会を開催し積極的に周知を図るよう努めている。*今年度は急遽、緊急奨学金を設置し学生が安心して学業に専念、集中できる体制を整えている。 オープンキャンパス協力学生・学内アルバイト実施
学生の健康管理を担う体制はあるか	4	学生健康診断を年に一回行っている。 また体調不良時のために保健室を確保している（コロナ禍になり、保健室を増室した）。 コロナワクチンの団体接種を学校で計画し、実施。
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	ボランティア活動、学友会研修会参加等推奨している。
学生の生活環境への支援は行われているか	4	スクールバスの運行、定期券代補助、自動車学校の教習料補助、無料駐車場の完備、学生食堂や自動販売機の設置等といった支援を行っている。また、ATM 車も導入。
保護者と適切に連携しているか	3	定期的に保護者面談を実施したり、必要に応じて保護者と連絡をとり、連携を深めている。
卒業生への支援体制はあるか	4	卒業生への転職相談、職場相談を適宜行っている。 卒後国家試験不合格者フォローアップも積極的に行う。
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	医療従事者としての将来像をイメージしながら、授業だけでなく学内生活すべてにおいて教育を行っている。看護学科においては、専門実践教育訓練給付金制度の指定を受けている。
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	出前授業や、職業教育の授業、学校ガイダンスにも参加している。また、高校からの本校へ学校見学も受け入れている。

6. 教育環境

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	指定規則上必要な設備は有している。 また現場のニーズに応じて購入も行っている。 コロナ禍により増えたりリモート講義や学内実習に対応できるよう設備や備品を充実し、学びを止めないための環境整備を進めた。
学内外の実習施設、インターシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	指定規則で定められている実習時間数を実施している。 学内実習環境も整備している。学外研修も医療現場がイメージしやすいよう工夫し実施している。
防災に対する体制は整備されているか	2	防災マニュアルを整備している。避難訓練についてはコロナ禍の影響もあり不十分。

7. 学生の受け入れ募集

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
学生の募集活動は、適正に行われているか	4	オープンキャンパス (WEB 含)、進学相談会、高校訪問、学校見学の受け入れ、SNS の活用等、募集活動は多岐にわたり、広報と教員が連携し、積極的に適正に行われていると考える。
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	学生募集活動において、教育成果や就職について正確に伝えている。
学納金は妥当なものとなっているか	4	妥当なものと考えている。

8. 財務

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3	今後も健全な経営を目指して、更なる努力をしていく。
財務について会計監査が適正に行われているか	4	適正に行われている。
財務情報公開の体制整備はできているか	4	情報公開体制整備ができている。

9. 法令等の遵守

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	法令、専修学校基準等の遵守を常に意識し、運営にあたっている。
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	個人情報保護に関する基本方針に基づき、個人情報保護を行っている。学生便覧にも明記している。職員についても規定に則り対策を講じている。
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	自己評価を実施し、問題点の改善に取り組んでいる。また、学生の満足度調査を実施し、さらなるいい学校づくりを行っている。
自己評価結果を公開しているか	4	情報公開している。

10. 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価	現状、課題、今後の改善方策等
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	松江市内の高等学校に教員を派遣し、授業を行っている。 地域の健康フェスティバルを本校で行っている。 また、駐車場や体育館も貸し出している。
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	現在はコロナ禍により、学校を通してのボランティアの依頼は激減したが、募集があったものに関しては学生周知をして積極的に参加を促している。
地域に対する公開講座・教育訓練 (公共職業訓練等を含む) の受託等を積極的に実施しているか	3	社会福祉協議会とも連携し、出前講習会等を行っている。